

公益社団法人 日本天文学会 代議員総会議事録

日時： 2023 年 3 月 14 日（火）12 時 20 分～13 時 00 分

場所： 立教大学(ハイブリッド開催)

出席代議員：相川祐理、奥村幸子*、大須賀健、太田耕司、浅井歩*、大向一行、秋山正幸*、大朝由美子、津村耕司*、吉田直紀、米徳大輔*、藤沢健太*、江草芙実、生田ちさと*、福江純*、赤堀卓也、柏川伸成*、細川隆史、今井裕*、山崎了*、田中雅臣、犬塚修一郎*、野村英子、山崎典子、谷口大輔*、河野孝太郎、土居守*、小林千晶*、井岡邦仁*、林左絵子*、石川遼子*、藤井友香*、百瀬宗武、高橋慶太郎*、井上剛志*、富田賢吾、富永望*、長尾透、当真賢二*、横山央明、川端弘治*（以上 41 名（うち*を付けた 23 名がオンライン出席）、委任状 3 名）

欠席代議員：須藤靖、本間希樹、稲見華恵

花岡監事、古澤年会実行理事、山本会長、久保田副会長、町田庶務理事、鈴木庶務理事、酒向会計理事、鹿野会計理事、佐藤事務長、黒岩・田口谷事務長補佐が出席した。奥村監事、太田副会長は代議員を兼任している。

I. 確認事項など

議事に先立ち、出席代議員が 38 名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議長：山本 智

署名人：山本 智

II. 報告

II-1. 理事会（2023 年 3 月 10 日）の報告(町田、資料なし)

前週に開催された理事会について、以下に具体的に挙げる事項以外に、2023 年夏に開催される宇宙線国際会議に PASJ ブースを出展する予定であることが報告された。

II-2. 次期 PASJ 編集委員・編集顧問について(町田、資料 3)

次期(2023-2024 年度)の編集委員と編集顧問が前週の理事会で承認されたことが報告された。PASJ 編集委員長の選考について議論があった。本意見は過去にも提案されており次回の委員への申し送り事項とすることになった。また、編集委員にジェンダーバランスの配慮も必要であるとの意見も出された。

II-3. 日本天文遺産の内規改訂について（山本、資料 4）

前週の理事会において、日本天文遺産の対象物は、その所有者と管理者が明確であり認定された場合に受諾することに同意していることを条件とすることを目的とし、内規が改正されたことが報告された。

II-4. コロナ禍～再開期の年会の在り方／アンケート結果について(古澤、太田、資料 5)

2022 年秋季年会(新潟大学)のアンケート結果が報告された。ハイブリッドによる開催について概ね肯定的な意見が得られている。発表者のパソコンを使用した講演の希望が多く出されたた

め、2023 年春年会はそうに対応している。また、質問対応の効率化やポスター発表時の議論方法に関して改善の余地を指摘する声が多かった。関連して、現地スタッフの体制の増強は必要である。今年会では、立教大学メディアセンターにより既に講義室のネットワーク整備が進んでおり、そのシステムを最大限活用できていることもあり、開催地スタッフに入念な事前準備を行うことで対応した。

次に、Covid-19 後の年会開催モードに関するアンケート結果が紹介され、毎回ハイブリッドモードによる開催の要望が大多数であることが報告された。見逃し配信の希望も挙がってきているが、今後対応するか否かも含め検討する予定である。

代議員からは、(i) これまでに明確となったハイブリッド方式の負荷に関して質問が出された。これに対して、全会場に配備するネットワーク対応型マイクの調達、配備が負荷の一例として紹介された。(ii) 今年会では発表者がオンライン接続で行えたが、ネットワーク環境が異なる場合の対応も検討する必要があると意見が出された。(iii) ポスター発表の活性化のため、ポスターは年会期間中の前後も含めて閲覧できるようにする案が出された。

II-5. 学術会議・IAU 分科会報告(山崎(典)、画面共有資料のみ)

IAU 分科会では正会員とジュニア会員を募集し、正会員とジュニア会員を推薦した。2023 年に開催予定の APRIM2023 および、国内(鹿児島)開催の IAU シンポジウムが紹介された。

学術会議に関して、学術会議法改正の検討状況の現状が報告された。また、「未来の学術振興構想」に天文学宇宙関連のプロジェクトも予定通り提案されており、審査も開始されていることが報告された。関連事項として、長期計画での議論を受けての冊子も準備中である。次期会員の選出の準備を進めている。

II-6. 天文教育普及賞について(土居)

前代議員総会で保留となっていた案件について、選考委員に加え実務理事とも検討をした結果、推薦方法を一部修正した上で次年度以降に推薦予定であることが報告された。

[資料リスト]

資料 1 代議員総会出欠席表

資料 2 公益社団法人日本天文学会代議員総会議事録案

資料 3 PASJ 編集委員会の次期委員について

資料 4 日本天文学会日本天文遺産内規(平成 28 年 12 月 24 日制定)

資料 5 第 1 部 2022 年秋季年会(新潟大学)の感想および コロナ禍～再開期の年会の在り方についての質問年会(2024 年 3 月、2024 年 9 月)開催地について

第 2 部長期的・COVID-19 の影響がなくなった後の年会開催モードについての質問

2023 年 3 月 14 日

議長・署名人： 山 本 智 印